

星城大学大学院 健康支援学研究所 健康支援学専攻は、 文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP)に認定された教育プログラムです。

職業実践力育成プログラム(BP)とは・・・



Brush up Program
for professional

大学、大学院、短期大学及び高等専門学校における社会人や企業等のニーズに応じた、主に社会人を対象とした実践的・専門的なプログラムを「職業実践力育成プログラム」(BP: Brush up Program for professional)として文部科学大臣が認定します。平成27年7月に制度を創設し、毎年新たなプログラムが増えていきます。

平成31年4月以降に開講する課程として、32課程が新たに認定され、そのうちの1課程として、星城大学 健康支援学研究所 健康支援学専攻も認定を受けました。
(文部科学省ホームページ http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/bp/index.htm)

本学大学院教員および保健医療福祉分野に従事する者で構成される会議を定期的開催し、現場の意見を取り入れた教育課程の編成に努めています。

各分野で豊富な実務経験と実績を積んだ教授陣が揃っています。双方向授業や臨床現場に出向く演習で構成されており、実践的・専門的な授業を受けられます。

社会人が受講しやすい環境を整備しています。

1) 週末夜間開講制

平日夜間(18:30~21:40)と土曜日の集中講義で、仕事と研究の両立が可能です。

2) 研究奨励費制度

学生1名あたり年間20万円までの研究費を申請できます
※長期履修の場合は、長期履修全期間で総計40万円まで申請可能です。

3) 長期履修制度

基本修業年限は2年ですが、3年または4年の履修を選択することができます。
その場合、学納金も2年分を修業年限で分割します。

4) 遠隔受講制度

通学が困難な遠隔地域の方でも、テレビ会議システムを活用して自宅や職場で講義がリアルタイムで受講できます。
双方向型なので、意見交換、研究指導を受けることも可能です。

健康生活を支援するリーダーを養成

健康づくりと生活の質を高める支援について、三次予防である障害発生後のリハビリテーション健康支援と中高年健康者の心身の健康保持と増進に向けた一次予防と二次予防の分野において、知識と技術を普及できる臨床家と研究教育者の養成を目指します。

対象となる方

- 1) 理学療法士、作業療法士、看護師、保健師、社会福祉士等の保健医療福祉領域の仕事に従事している方
- 2) 人間工学や建築、リハビリテーション工学など工学領域の仕事に従事している方
- 3) 臨床心理士等の心理領域の仕事に従事している方
- 4) 医療マネジメントやスポーツマネジメントコースなど経営学領域の仕事に従事している方

**本研究科では社会人の皆様の
専門的知識・技術の向上をバックアップします。**

